

ハ事業主側

工場主ニ於テハ前衆ノ如ク當座調停謀ニ出テ爭議固ト交渉セ
ルニ強硬ニテ接近スルニ至ラズ此間鈴木端島ノ策動ハ反ラ本
爭議ヲ遷延セシムルノ状勢トナリ下流ノ交渉ノ如ク感情的ト
ナリ工場閉鎖ヲ絶対的ニ行フノ已ムヲヨハル事情トナレリ

ニ爭議因側

爭議加盟者中解決ヲ希望スル者絶少指導者ニ於テハ結束ニ
奮心シ目下繫争中ノ入凡製材所從業員ニ共同斗争ヲ申込ミタ
ル為メ両者ハ提携シテ工場主ニ解散取消ノ交渉セルニ何等經
ラズ爭議固本部ニテハ別誌「木端労働者」第二號ヲ発行シ各
關係者ニ配布シ切りニ宣傳シツ、アリ

ニ交渉状況

本月廿五日日本爭議固本部及前掲入凡爭議固員約三十名ハ工場
主ヲ訪問シ工場解散取消ヲ迫リタルニ拒絶セラレ更ニ工場出

資者タル府下馬江村伊藤玄十郎方ニ至リ爭議固ノ決議文ヲ提
出セルニ不在ノ為メ何等得ル迄ナク引揚ケタリ

去二十八日前十一時爭議固代表トシテ山出外九名ハ事務所ニ
工場主ヲ訪問會見シ前全株工場解散絶対反対ヲ主張シ押問答
セルリ結局代表ヨリ

「此後問答スルニ詮ナキニヨリ一旦解散ヲ取消至急方法ニ付
相談シ若し經テヤル時ハ解散ヲ認ムル」ト主張セルニ
工場主ヨリ

「形式的ニハ解散ヲ取消シテ又良イカ仮リニ請負制度トシテ
百石四十円トスルニ到テ不可能ノ事ナラム」ト述べタルニ
労働者側ヨリ具体的ニ明細表ヲ示セト促シ一時引揚ケ

更ニ後四時再訪シ交渉セルニ此間鈴木端島ノ策動ニヨリ工場
主ヲシテ硬化セシメタルモノ、如ク解散ヲ主張スルニ至リ決
裂ノ状態ニテ引揚ケタリ